



令和7年3月

米沢市文化財年報 No.37

米沢市教育委員会



▲堂森善光寺阿弥陀堂の調査風景

昨年度に引き続き、米沢工業高等学校との協働で文化財の調査を実施しました。今年度は堂森善光寺阿弥陀堂の実測調査と、ドローンによる文化財の撮影を実施しています。

万世地区にある堂森善光寺は、平安時代創建と伝わる、市内でも古い由緒を持つ寺院です。何度か火災に見舞われており古記録類は残っていませんが、山形市の立石寺に延文2年（1357）に善光寺で写経した大般若経が残っており、当時の活動を今に伝えています。今回調査した善光寺阿弥陀堂は、寛延3年（1750）に建てられたと伝わる、その名の通り阿弥陀如来を本尊とする仏堂です。浄土思想によって全国各地に建てられましたが、市内ではこの善光寺阿弥陀堂が最古ではないかと言われています。建物を調査し、図面を作成することは文化財建造物調査の第一歩です。

今回作成いただいた図面をもとに、文化財指定へ向けた調査を進めていきます。

令和 6 年度 米沢市文化財関係事業

区 分	令和 6 年度の重点事項	令和 6 年度の主な事業内容
1. 文化財共通	○事業の記録 ○文化財に関する諮問機関の開催 ○文化財行政推進大会への参加 ○文化財の普及・教育 ○文化財保存活用地域計画 ○登録博物館	・「米沢市文化財年報」No.37の発行 ・米沢市文化財保護審議会の開催 (第 1 回R6.7.31 第 2 回R7.3月25日開催) ・全国史跡整備市町村協議会東北地区協議会(秋田県横手市 R6.7.24・25)への参加、山形県史跡整備市町村協議会への参加(新庄市R6.6.27) ・埋蔵文化財資料室、史跡等の見学対応、出前講座の実施 ・中学生の職場体験(米沢チャレンジウィーク)受け入れ ・文化財保存活用地域計画策定に向けた調査(未指定文化財の調査・現状把握) ・登録博物館の審査事務(宮坂考古館)
2. 一般文化財	○文化財の調査 ○文化財の保存・活用 ○指定文化財保存管理の充実 ○指定文化財環境整備の促進 ○無形民俗文化財後継者の育成	・指定等文化財候補の調査(成島八幡宮・銅造阿弥陀三尊像・南原のオオクリほか) ・米沢工業高校との建造物実測調査・史跡等ドローン撮影(堂森善光寺・西屋旅館ほか) ・上杉文書調査事業(5か年事業の4年目) ・国指定史跡「上杉治憲敬師郊迎跡」(普門院本堂)保存修理事業(17年目、本堂工事の6年目) ・国指定文化財「服飾類(伝上杉謙信、景勝所用)」保存修理事業(第Ⅱ期4か年事業の1年目)の支援 ・国指定文化財「色々威腹巻(伝上杉謙信所用)」保存修理事業(2か年事業の1年目)の支援 ・国指定文化財「行屋」の管理 ・国指定特別天然記念物「カモシカ」の保護 ・市指定天然記念物「ホタル」及び同「吾妻の白猿」の保護調査 ・文化財防火デー(堂森善光寺を予定も諸事情により中止) ・未来に伝える山形の宝事業への協力(芳泉町・笹野・万世地区) ・県指定天然記念物「山上の大クワ」の管理 ・国指定史跡「上杉治憲敬師郊迎跡(普門院・羽黒神社)」及び同「米沢藩主上杉家墓所」管理に係る補助 ・県指定史跡「林泉寺米沢藩上杉家及び家臣団墓所」、県指定天然記念物「長町裏のエゾエノキ」、県指定建造物「笹野観音堂」の管理に係る補助 ・国指定史跡「一ノ坂遺跡」、市指定史跡「戸塚山古墳群」、同「谷地河原堤防(直江石堤)」等の環境整備(草刈・雑木除去等の実施) ・県指定無形民俗文化財「梓山獅子踊」保存会への補助
3. 埋蔵文化財	○埋蔵文化財の調査 ○埋蔵文化財の情報収集及び周知 ○報告書の作成 ○埋蔵文化財の保存・活用	・国指定史跡「館山城跡」の範囲・内容確認調査 ・「米沢城東二の丸跡」の緊急調査(米沢城跡第19次) ・開発事業に伴う事前協議及び埋蔵文化財包蔵地における確認調査、分布調査 ・航空レーザー測量図を活用した城館調査 ・米沢市埋蔵文化財調査報告書第128集の刊行(市内遺跡) ・埋蔵文化財資料室・埋蔵文化財南原資料室の維持管理 ・鷲城跡の保存と活用(米沢市協働提案制度補助金活用事業の支援)

発行 米沢市教育委員会 教育管理課 社会教育文化課文化財担当

〒 992-0012 米沢市金池三丁目 1 番 14 号

T E L : 0238-22-5111 (内線 7530、7531)

F A X : 0238-21-6020

E-mail : bunkazai-t@city.yonezawa.yamagata.jp